

読書の秋



まぐべつ

'80 昭和
(55年)

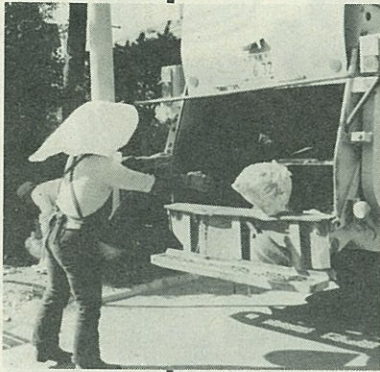
345

●発行・幕別町役場 幕別町本町130番地 ☎(01555) 4-2111
●編集・町民課広報広聴係 ☎内線111 ●印刷・ソーゴ印刷

10

● ゴミ問題を考える

ゴミはほんとうに無料か



ゴミの生れ方を大きく二つに分けることができます。一つは、皆

ものゴミが

一日十六・二ト

「ミ」と名付けてきました。そのゴミたちは、自然発生してくるものではなく、私たちが日常生活のなかでつくり出したものばかりです。人間社会において親子を立派な社会人に育てあげるのと同じように、私たちは、そのゴミたちをつくり出した以上、その「一生」を見守る責任があります。

ゴミ問題はみんなの責任

増え続ける「ゴミ」

- …… 皆さんの家庭から毎 かるのか、いま、ゴミ 共に①ゴミの一生とそ ……
- …… 日のように掃き出され を取りまく問題が、大 の問題点 ②ゴミ問題 ……
- …… りるゴミがどのように処 きな社会問題へと発展 をどのように解決をし ……
- …… 理され、また、処理に してきています。そこ たらよいかを考えてみ ……
- …… どれくらいのお金がか で、今月は、皆さんと たいと思います。 ……

皆さんの家庭から生れる「ゴミ」俗に「消費クズ」と呼ばれるものと事業所や商店から生れる「ゴミ(産業廃棄物)」です。このように、町内で生れる「ゴミ」の量は、年間推計五千九百トにもなります。これを一日当りでは、十六・二ト、また、皆さんの家庭から出されるゴミだけでは、一世帯一日当り一・八トにもなりません。

皆さんの家庭から生れる「ゴミ」には、燃えるゴミと燃えないゴミとがあり、それぞれに分けて決められた日に「ゴミ集積所」に出しておきます。出されたゴミは、パッカー車で集められ、燃えるゴミは「帯広清掃工場」へ、燃えないゴミは「豊岡ゴミ捨て場」へ運ばれ「ゴミの生涯」を終えます。パッカー車によるゴミ収集は、現在収集地域を三地区に分け、その二地区が業者委託され行なわれています。

また、事業所や商店から生れる「ゴミ」は、直接「豊岡ゴミ捨て場」に運ばれ「ゴミの生涯」を終



えます。

このように「ゴミの一生」は非常に短く短かいものですが、もし、ゴミが処理されずにいたとしたら、私たちの生活環境は破壊され、快適な生活を営むことはできなくなります。

膨らむ一方の 処理費用

私たちは、「ゴミ」を生活のなかから邪魔者あつかいし、排除することだけを考えてきました。しかし、「ゴミ」は、いま、私たちの生活環境に大きな問題となつてかえつてきています。そこで、皆さんと「ゴミ問題の現状」を考えてみたいと思います。

ゴミ問題の最も大きな問題は、「ゴミ処理に要するお金の問題」です。

昔、ゴミは各家庭で処理されてきました。その後、町に「衛生会」が組織され「ゴミ収集」が始まりました。その時代、ゴミは、ゴミをつくった人がお金を払い処理されてきました。しかし、その後町が「ゴミ収集」を行なうようになり、ゴミが無料となったのは、昭和四十五年からです。ゴミ収集が無料となったことは、処理に要する費用を直接皆さんから集めるのではなく、皆さんが納められた貴重な税金の一部を処理費用に使っているのが現状です。

ゴミ収集が無料となつて十年、



私たちの環境衛生は大きく前進しました。

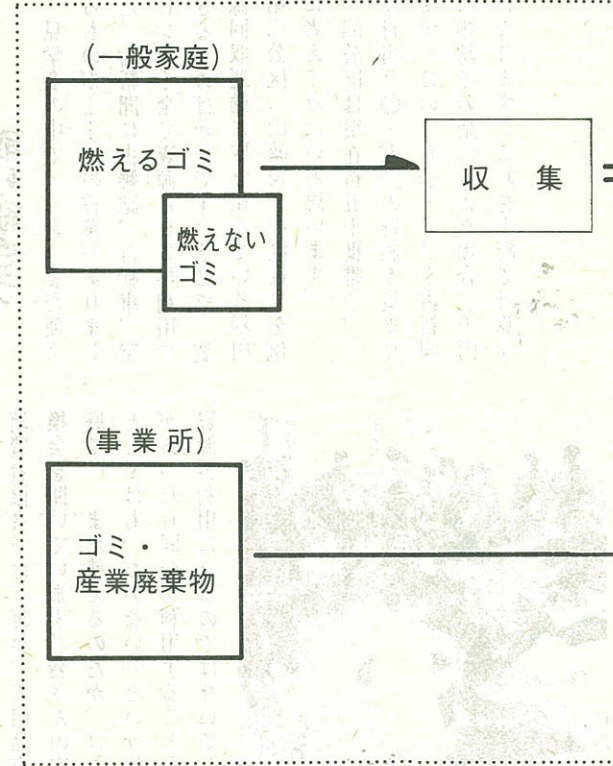
ところが、ゴミの量は、急激な増加の一途をたどり、特に、昭和五十年には、推定三千九百トであったものが、五十四年には、五千四百六十三トにも膨れあがっています。ゴミが増加することは、ゴミを処理するのに要する費用にも大きく影響し、五十四年だけでも四千九百二十万円のお金が使われています。これを一世帯当りで計算しますと、一万一千五百六十円が使われたこととなります。

なくそう 不法投棄

「決められた日に、決められた所へゴミを出す」ただそれだけのことが守られない人がいます。

守ろう基本的ルール

なくならないゴミの不法投棄 燃えるゴミの中に空かんが...



ゴミ収集日でもないのに、ゴミ集積所へゴミを出す主婦、ゴミ袋

不法投棄されたカ所の清掃作業を行ないました。ゴミの中には、投げた人がはつきりわかるものが含まれているものもありました。今後、ゴミが不法投棄された場合、町では、厳しく処罰することも考えています。

守ろうゴミの分別収集

皆さんの家庭からゴミを出す場合、燃えるゴミと燃えないゴミとに分けて出していますか。

燃えるゴミは「帯広清掃工場」へ運ばれ、焼却処理されています。ところが、灰の中に、空カン・空ビンが発見されるのはどうしたことでしょう。心ない主婦が、燃えるゴミの中に空カンや空ビンを巧みに混ぜて出しているということです。

また、厨芥(ちゅうかい)物を出す場合、よく水を切り、出すことをお願いしています。ところが



▶ゴミの不法投棄所

ゴミ袋を持ち上げると水が流れ出たり、袋の底に水がたまっていて、場合があります。

「帯広清掃工場」では重油バーナーによる焼却処理を行なっています。

ですが、水分の多いゴミが含まれていると焼却に時間がかかり処理費用の増加にもなっています。以上のように、ゴミの不法投棄や分別収集など、どれもが、日頃

の心掛けで守られることばかりです。基本的ルールを守り、住みよい生活環境をみんなの手でつくりたいものです。

ると一か月当り六・二ト九万三千円にもなり、また、一年間では七十四・四ト、百十一万六千円になります。

ゴミの根源は……

また、視点を変えてゴミを見てみたいと思います。家庭のゴミのほとんどは「消費クズ」と言われてきました。しかし、最近のゴミの中で目につくのが「パック類」です。特に、生鮮食品の場合、鮮度と衛生的にとのことから、ほとんどがパック詰めとなっています。

資源回収運動を考えると……

また、厨芥（ちゅうかい）物は畑の肥料にもなります。このように、皆さんのゴミ袋の中には、資源として再利用できる物がたくさん含まれています。もう一度、ゴミ袋の中を見てくださいますか。

また、資源回収と同じ意味では「不用品交換会」があります。町消費者協会では、毎年、不用品交換会を開いています。皆さんの家庭で、「まだ使えるのだが、ゴミとしてはもったいない」という物があつたら同会を利用することも資源再利用になるのではないで

不用品交換会を利用しよう

また、視点を変えてゴミを見てみたいと思います。家庭のゴミのほとんどは「消費クズ」と言われてきました。しかし、最近のゴミの中で目につくのが「パック類」です。特に、生鮮食品の場合、鮮度と衛生的にとのことから、ほとんどがパック詰めとなっています。またデパートなどの包装紙類も目につきます。このように、ゴミの根源すなわち、ゴミが生れてきた原因に目を向け、できるだけ「ゴミをつくらない」ことも必要と思います。ゴミ問題の解決には、ゴミを減らすことが一番大切なことではないでしょうか。



子供も参加して資源回収運動を展開（緑町2公区で）

年ねん増え続ける「ゴミ」。私たちの生活環境を守るためにはどうしても避けることのできない大きな問題がそこにあります。「ゴミが出たらお金をかけて処理をする」——はたして、この繰り返しでよいのでしょうか。確かに

に現実的問題としては、ゴミ処理に要するお金がたかさんかかるところが一番の問題です。しかし、お金の問題は、最終的には私たち自身の生活環境を守ることですから町民みんなが負担をすれば済むことです。それよりも、もっと大きな問題を私たちは日常生活の中で気づいていないのではないのでしょうか。

資源回収運動に

取り組もう

見学会の中で、一言「まだ使えるものが……」の言葉がありました。古新聞に古雑誌、自転車、空ビン……全て資源として再利用できるものばかりです。そこで、資源回収運動に取り組んでいる緑町第二公区（山崎長一公区長）を例に考えてみたいと思います。同公区は現在百五十世帯で、一か月当り〇・五トの資源が集まります。このうち〇・二トが古新聞古雑誌でお金に替えた場合三千元になります。これを全町で計算す

るものが……」の言葉がありました。古新聞に古雑誌、自転車、空ビン……全て資源として再利用できるものばかりです。そこで、資源回収運動に取り組んでいる緑町第二公区（山崎長一公区長）を例に考えてみたいと思います。同公区は現在百五十世帯で、一か月当り〇・五トの資源が集まります。このうち〇・二トが古新聞古雑誌でお金に替えた場合三千元になります。これを全町で計算す



ゴミ問題は、もはや全国的問題となっています。私たちが、より快適な生活を営むために、みんながゴミ問題に取り組む必要があると思います。そこで、ゴミの減量とか処理の仕方について、何かお考えやご感想、ご意見がありましたら、役場総務部町民課広報係までお寄せください。

元気です！

管内一長寿の帰山セキさん

白寿を迎えられた早乙女キヨさん

とても元気なおばあちゃんお二人をご紹介します。

千住の帰山セキさんと相川の早乙女キヨさんです。

帰山セキさんは、今年で百二歳。もちろん十勝管内で一番の高齢者です。それを祝って九月十八日には北海道知事と町長から記念品



白寿を迎えられた早乙女さん



町長より記念品を受ける帰山さん

が贈られました。帰山さんは、十九歳のとき福井県から幕別町に入植現在に至っております。最近は耳が遠く会話に不自由ですが、特に大きな病気もせずとても元気な毎日を通しておられます。健康で長寿の秘訣は「十分な睡眠と毎日飲む牛乳ではないですか」と家族の皆さんは話しています。

また、早乙女キヨさんは、今年九十九歳の白寿を迎えられました。早乙女さんは栃木県で生れ、三十三歳で幕別町へ来られました。特に大きな病気もせず現在に至っております。

健康の秘訣は「好き嫌いなく何んでもよく食べる」と、毎日欠かさず飲む一杯のワインではないですか」と話しています。

お二人とも健康に留意され長寿日本一に挑戦してください。

また、明治二十四年以前に生まれた方で、「幕別町長寿番付」をつくってみました。

皆さんの健康と長寿を心からお祝い申し上げます。

祝敬老幕別町長寿番付

(S 55. 10 現在満年齢)

東 方				西 方			
位置	氏名	年齢	住所	位置	氏名	年齢	住所
横綱	帰山 せき	102	千住	横綱	早乙女キヨ	99	相川
大関	沢田藤次郎	96	途別	大関	中村 かね	95	旭町
関脇	中田 のい	93	糠内	関脇	萩野 つよ	92	古舞
小结	磯部長三郎	92	千住	小结	渋谷 ノブ	91	札内桂町
前頭	山岸 とめ	91	依田	前頭	早瀬駒三郎	91	札内桜町
同二	郷 たま	91	豊岡	同二	長屋忘やう	91	宝町
同三	佐藤 ミキ	91	中里	同三	鈴木そとる	90	札内泉町
同四	井川 なみ	90	旭町	同四	堀川 保	90	宝町
同五	浅村 うめ	90	旭町	同五	岡田 義一	89	札内春日町
同六	山口 ち系	89	明倫	同六	久江けさよ	89	南勢
同七	小林 貞子	89	依田	同七	早川じやう	88	札内北町
同八	伊賀長太郎	88	新川				

(敬称略)



敬老会を開催

敬老会が九月十八日町民会館、十九日札内福祉センター、二十日糠内公民館でそれぞれ開かれました。今年、敬老会該当者は六百十二人。また、今年、七十五歳にいられた新たに敬老会の仲間入りをした八十五人の方に敬老年金証書が町長より手渡されました。

十九人、二団体を表彰

幕別町功労者等表彰式 開町記念日に開催

昭和五十五年度幕別町功労者等表彰式が開町記念日（十月一日）に町民会館で開催されました。表彰された方は、永年町発展に尽された十二人の方と、全道競技大会で優勝した幕別高校アーチエリー部など七人、二団体でした。（敬称略）



社会功労
斉藤 栄一 (44歳)
(鮮魚店経営・本町)



社会功労
館 昌利 (45歳)
(鉄工場経営・五位)



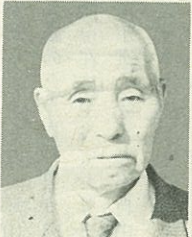
社会功労
佐々木忠夫 (49歳)
(製材販売業・札内中央町)



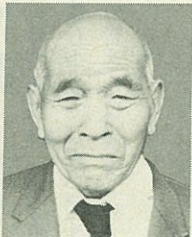
社会功労
矢野 善七 (61歳)
(獣医師・札内中央町)



自治功労
西田 利夫 (64歳)
(農業・途別)



産業功労
山崎外次郎 (82歳)
(農業・五位)



産業功労
久保英太郎 (86歳)
(農業・古舞)



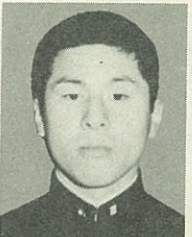
産業功労
斉藤 正美 (58歳)
(会社役員・本町)



社会功労
松田 美代 (72歳)
(助産婦・幸町)



社会功労
藤原 クラ (62歳)
(助産婦・幸町)



スポーツ奨励
長崎 克己 (15歳)
(学生・駒島)



スポーツ奨励
黒沼 寿光 (15歳)
(学生・明倫)



スポーツ奨励
伏見 克代 (16歳)
(学生・軍岡)



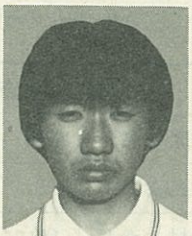
文化奨励
松橋 経子 (23歳)
(地方公務員・新町)



文化功労
塚本 忠子 (51歳)
(農業・相川)



産業功労
佐藤 徳恵 (70歳)
(農業・駒島)



スポーツ奨励
松本 健 (17歳)
(学生・札内桜町)



スポーツ奨励
須谷久美子 (16歳)
(学生・旭町)



スポーツ奨励
中村 啓光 (15歳)
(学生・駒島)

幕別町アーチエリー協会所属の三選手が、さる九月札幌市で開かれた「第三十五回国民体育大会北海道予選」において優勝、全国大会へ出場することになりました。この三選手は、成年男子の部に出場する奥沢昭芳さん（会社員）と、少年男子の部に出場する洞信也君（幕別高校）・松本健君（同）の三人です。全国大会は十月十二日から栃木県馬頭町で開かれますが、三選

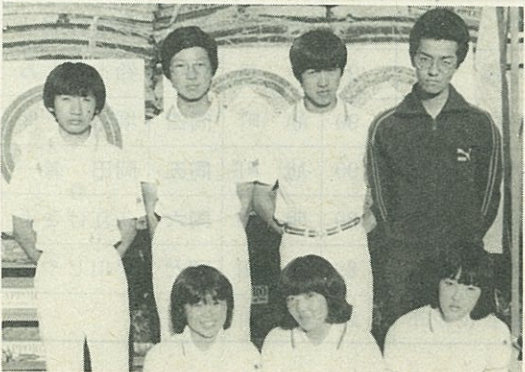
アーチエリーで国体出場

手の活躍を期待します。

町長に出場報告する三選手（後列）



幕別高校アーチエリー部
（団体男子・団体女子）



10月の農業



収穫期 農作業事故に注意

秋風の冷たさが一段と身に感じる時期になりました。六月中旬以降の低温干ばつに続いて八月十四日以降に降り続いた長雨など今年の気象は農作物にとって決して良くありませんでしたが、普段の経営に対する考え方や適確な技術の実践によって冷害に弱い作物でも平年作に近い収量をあげている人が数多く見られ、収穫作業を進めながら技術的欠陥の原因や問題を解明するのに良い時期といえます。

今月は、馬鈴しよの収穫運搬・貯蔵・デントコーンの収穫とサイレージ調整・ビートの収穫運搬・

する恐れのない場所を選びます。貯蔵にあたっては積み上げるイモの高さは一畝以内にとどめます。貯蔵量五〇〇から六〇〇キに一個の割合で必ず換気筒を設けてください。

種イモを貯蔵する場合は、貯蔵中の湿気を防止するため消石灰（イモ重量の1%量）を混用するとよいでしょう。ただし、食用イモに對しては、絶対に混用しないでください。

施設貯蔵がかなり町内に普及しており、簡易な施設では換気不足や凍結害が発生しておりますので十分注意しなければなりません。施設貯蔵で大切なことは温度（二〜四度）、湿度（八五〜九〇%）の一定条件を保ち、呼吸熱や湿度が高まらないように機械的な送風換気を行なうことです。貯蔵庫内のイモの堆積は、バラかコンテナ積みによって異なりますが床はスノコ床とし、壁に密着しないように空間を設けます。堆積の高さは建物の七〇〜八〇%にとどめるとよいでしょう。

畑作

■馬鈴しよ

貯蔵するイモは、貯蔵中の腐敗やその他の障害を防ぐために次の点に注意してください。

露地に穴を掘って貯蔵する場合は、土が乾燥してイモが乾きやすい日に行ないますが、貯蔵場所排水がよく融雪水などの侵入

二オ積みを行います。二オ積みや脱穀の方法については「九月の農業」を参考にしてください。

明年の種子は計画的に更新してください。種子は数年経過すると退化し、減収の要因となるので、できるだけ新しいものにかえましょう。最近とくに大正金時のかさ枯病が自家採種のものから、まんの傾向にありますので、採種ほ産の種子に更新してください。更新の種子は早めに購入申し込みをしておくことが大切です。

■てん菜

今年、十月十日前後から収穫作業が始まりますので、収穫期前に機械の整備や調整を十分行なってください。また、栽培面積や労働力を考慮し、集出荷日にあわせて収穫が終るような運行計画を立て、機械の共同利用、共同作業による効率的な収穫を行なうように心がけてください。

明年春に使用する育苗土の準備がまだできていない場合は、早急に確保します。床土が悪いと苗の生育が劣るので「九月の農業」を参考に土壌改良を行ない、雨水の浸入や凍結がないように覆いをして貯蔵するとよいでしょう。

■秋耕作業

融雪水などによる土壌流亡の少ない平たん地では、秋耕作業を行なうと来春早くは種作業が可能になります。秋耕をする前に生産力の低い不良土壌に対して、土壌養

■堆肥の生産



分の改善や酸度の矯正を目的に石灰や燐などの土壌改良資材を施用します。

てん菜の茎葉などほ場残さ物の多い畑では地温があるうちに、すき込み腐熟をできるだけ早めましょう。

最近、大型農業機械による踏圧などのため土壌が堅密になっていきますので深耕をして土壌をやわらかくします。また、パンブレイカーやサブソイラーの効用も高いので計画的に行なうとよいでしょう。

畑作地帯では、土壌に還元する有機物の消費量が一般的に施用量より上回ることから、年々地力の低下がみられ、有機物の土壌還元は、畑作地帯における営農推進上の大きな課題になっています。有機物を土地に施用する方法で最も安価で可能な手段として緑肥・堆肥の生産が考えられます。収穫作業の一段落したところで堆肥の生産に努めましょう。堆肥の原料としては、敷きワラを含む家畜糞・

麦稈や豆穀などの作物残さ・木工場の樹皮や木クズなどがあり、これらを混ぜ合わせて堆肥として積み込みます。堆肥に積み込む時に炭素率の高い木クズや麦稈が多くなる場合は、炭素率を二〇〜四〇%まで低下させるため窒素質肥料を添加します。また、一般にリン酸吸収力の強い火山性土壌にはリン酸質肥料を混合して堆肥化するとういでしょう。

堆肥を腐熟化させるためには切り返しが最も重要な作業となります。切り返しにはフロントローダを用いて上積みの堆肥を下へ、下積みの堆肥を上の方に積み替えます。この作業は腐植菌の増殖活動を盛んにして腐熟を進めるものですから、いいねいに十五〜二十日おきに三〜四回行なってください。この場合、レキ汁や水を十分補ってください。

一年間の有機物消費量は、ほ場やその年の気候によって異なりますが、一〇町当り堆肥で八〇〇〜二〇〇キと考えられております。堆肥場の積み込み量から換算すると、積み込み高さ二層の場合一

平方町当り一・二キぐらいが目安になります。

緑肥や茎稈類のすき込んだ量も含めて耕地面積に万遍無くできるだけ大量に施用し、地力の維持増進に努めてください。

畜産

サイレージの調整

九月中旬以後十月上旬にはデントコーンサイレージ調整作業期間となりますが、毎年この時期における農作業事故、とくにサイロ詰め作業の事故は少なくありません。次の事項に十分留意して作業を進めましょう。

① 今年のデントコーンは登熟期間中長期にわたって曇天が続いたため登熟が進まず未熟で水分が多いと思います。サイロ詰めを共同作業などで実施する場合は作業計画を十分検討して短期間に終わらせないで何回かに分けて十分時間をかけて完了するよう作業を進めましょう。

② サイロ詰めは共同作業が大部分です。しかも、大型機械を使用して決められた時間と限られた人数で大量に調整しなければなら



ないため気持ちのあせりで事故が起きています。休養とゆとりのある計画にとりくんでください。

③ 今年は、止むおえず未熟の原料をサイロに詰めなければなりません。水分が多いと高温の醗酵熱やガスの発生があることを考えなければなりません。とくにガスは人体に有毒であり、このガスを体内に吸収すると肺の機能が麻痺し死亡に至ります。また、頭痛や目まい等により転落事故や機械に巻き込まれたりする事故が多発していますのでサイロの追い詰め作業あるいはサイロ内部の確認、機器の点検などでサイロに入る場合は必ずガス発生の有無を確認するようにします。もし、内部にガス発生がある場合は、プロワーで

風を送り込みサイロ内のガスを外に完全に排出してから作業にかかるとよい心がけましょう。

家庭菜園

秋野菜の収穫

収穫は、品種毎には種後の日数を考慮して行ないますが、キャベツやハクサイは球の締まりを確かめ、ニンジンやダイコンは、あらかじめ試し穫りをし時期に遅れないようにします。とくに、ダイコンは過熟によりス入りが発生しますので注意してください。

■ほ場の清掃
ほとんどの野菜は、今月で収穫を終えますので、明年にそなえてほ場の清掃をしておきましょう。収穫後に取り残した茎葉などはそのまま放置しておくとも病害虫の発生源となりますので、ていねいにかき集めて土中深く埋めるか焼却してください。

その後、明年の作付計画の目安を立て石灰や堆肥を散布し、プラウで反転しておきます。この作業は、あまり遅くならないうちにこなしてください。

農業機械事故を防ごう

秋の収穫期をむかえましたが、この時期は、機械による事故も増えていきます。事故発生原因の約四〇%が疲労からくるもので、休憩時間の不足や無理な作業があげられます。

また、機械従事者は、精神的疲労が大きく、補助者は肉体的疲労が多いと言われ、そのアンバランスが事故につながることも考えられます。機械化は、労働の省力化であり、休憩時間もとれないような働き方をしてるのであれば機械化の価値は半減するのではないのでしょうか。不健康(過労)な状態で機械作業に携わることは、大変危険です。休息は十分取るようにしましょう。

また、事故を起さないためにも一日作業日程を家族ぐるみで検討し、取り返しのつかない結果を招くことのないよう十分注意しましょう。

町のニュース



幕別温泉前庭の花だんには色とりどりの花で飾られ、訪れる観光客の目を楽しませてくれています。この花だんは、幕別老人クラブと札内寿会の皆さんが、毎年自主的に手入れをしてくださっているもので、心からお礼を申し上げます。



文化庁青少年芸術劇場札幌交響楽団演奏会



札幌交響楽団演奏会が札幌内中学校において行なわれました。この演奏会は、文化庁青少年芸術劇場の一つに開かれたもので、ペーターベンの交響曲第五番「運命」などの演奏に集まった町内の中学生は熱心に聞き入っていました。

寄付者のお名前

町へ：

▽中島国男さん（札幌内曉町）から老人福祉に使ってほしいと百万円
▽阿部喜成さん（緑町）から社会福祉に使ってほしいと五万円
社会福祉協議会へ：
▽平野育男さん（依田）から一

青葉一町内会の子供キャンプ大会が8月1日、チビッコ広場で開かれました。夕食は、お母さん達の心づくしの豚汁とイカ焼等を食べ、夜はキャンプファイヤーと花火で楽しいひとときを過ごしました。



万円
▽高橋勝さん（南勢）から三万円
▽匿名の方から（二件）千円と三千四十円
老人クラブへ

▽角田政平さん（札幌中央町）から札幌内老人クラブへ二万円
▽篠原一彦さん（千住）から札幌内老人クラブへ二万円
▽島倉良夫さん（糠内）から糠内老人クラブへ三万円
▽高橋勝さん（南勢）か

ら糠内老人クラブへ三万円
▽平野育男さん（依田）から札幌内老人クラブへ二万円、札幌内鉄南老人クラブへ三万円
▽徳野良雄さん（中里）から中里寿会へ二万円
▽大野俊信さん（途別）から途別長寿会へ三万円
身体障害者福祉協会募別分会へ：
▽坂口チエ子さん（札幌春日町）から一万円

途別神社と唖別神社が新造営され、それれ記念式典が行なわれました。唖別神社は、相川神社と呼ばれていましたが、この度先の名付けた唖別神社に定められたものです。



「交通安全は家庭から」と札幌内交通安全実践会による音楽パレードが8月12日行なわれました。

交通安全協会へ：
▽匿名の方から二千元

町へテントを寄付

町料飲店組合（千葉幹夫会長）では、先に「チャリティー・樽生飲み放題」を開催いたしました。その益金でテント一張を購入、町へ寄付されました。

タバコは町内で買しましょう

皆さんが、毎日吸っているタバコには税金がかかります。これは、タバコ消費税と言われるもので、後日、町内で売られたタバコの量によって町へ配分されます。昭和五十四年度では、五千九百万円が町へ配分されました。タバコは、町内で買しましょう。

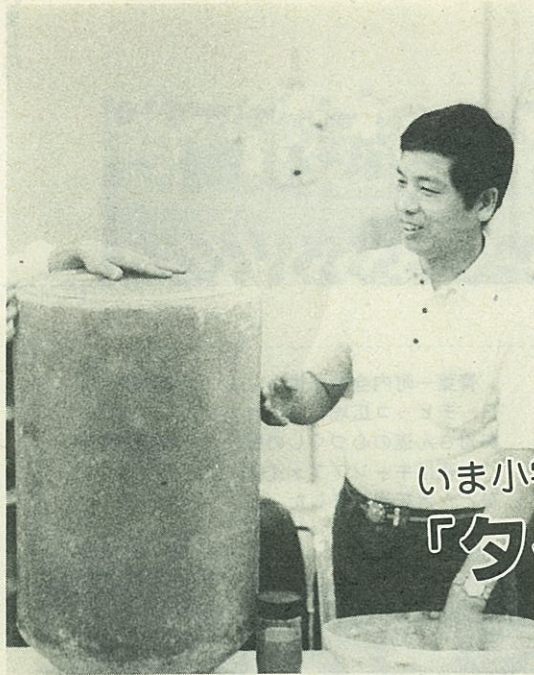




11

いま小学校1年生のみんなへ★

『タイムカプセルを埋めます』10月5日



スタッフ自作のタイムカプセル

十月五日、産業まつりの日に、ふるさと館でタイムカプセルを埋めます。埋める場所は、ふるさと館の前庭です。

カプセルに宝物を入れられるのは、町内の小学校一年生です。入れる物は、十八センチ×八センチの袋に入る大きさであることが条件。名前を書いたカードといっしょに、一人分ずつ封をしてカプセルに入れます。作文、絵、大切にしている宝物など、決められた大きさであればなんでもOK。

参加希望のみなさんは、十月五日、朝十時から十一時まで、ふるさと館受付へ持ってきてください。

タイムカプセルをとりだすのは西暦二〇〇〇年十月の第一日曜日。カプセルに宝物を入れた子どもたちの次の世代が生まれる時期にあたります。二十年後には、いま小学校一年生のみんなが父親か母親になつてゐるかもしれません。西暦二〇〇〇年には親子でまた、ふるさと館へ集まって、思い出を掘りおこしてみるのも楽しいかと思えます。

なお、タイムカプセルは、ふるさと館スタッフの横井昇さん（新引つ越しや物置整理で、古い本や書類が出てくると思います。トイレットペーパーと交換する前に、ふるさと館へ連絡していただければ、うれしいのですが……）

収蔵展示室ができました この部屋は本や書類など、文字で残された歴史を保存・展示します。昔の教科書、書簡、新聞、雑誌証書、ビラ、ポスター、写真、地

図、その他出版物を時代別、テーマ別に展示しようと、準備を進めています。みなさんのご協力で、かなりの点数が集まっています。まだ資料不足です。

町）が、強化プラスチックを作つた本格的なもの。材料は新田ベニヤ工業（株）十勝工場のご厚意で提供していただいたものを使いました。

連載・第10回 幕別 ものがたり

(3) 牧水と黒田温泉
(その3)

一夜を過ぎた牧水は、ふと外をながめて大変に驚いた。早々に逃げ出そうと思つていた彼は、妻を説得してこの宿に落ち着くこととなつた。牧水夫婦の目を奪いこの地にひきとどめたものは何か。それは、朝日で霜が解け色とりどりに輝いた紅葉と、美しい羽根を悠々と広げ啼き遊ぶ啄木鳥や椋鳥の姿だつた。

一九二六（大正一五）年の北海道は、米の平均反収が7斗8升8合で平年の47%の凶作であつた。その年の10月、帯広で陸軍第7師団の大演習があつた。「町全体が前代未聞の騒ぎとなつていて到底滞在出来そうにない」（滞在日記）ということから、一つ東隣りの停車場、札内にある途別・黒田温泉へ5日間滞在することになつたの

訂正 ふるさと館ニュース⑨で、昆虫のジオラマ製作についてお知らせしましたが、事前調査や標本採集のつごうで、来年度まわしとしました。ご了承ください。

である。

歌碑建設の話は、牧水一周忌歌会を黒田温泉で催したことがきっかけだが、一九三七（昭和一二）年、牧水がこの地を訪れて11年目に、地元札内の粒羅融、笹島喜八郎、角田政平、池田町「吾妹」の中島竹雄、帯広の菊地蒼村の五氏が発起人となつて進められた。除幕式は同年5月30日、ゆかりの地黒田温泉の裏庭で総勢61名の関係者によつて行われた。

碑文は、喜志子夫人とも相談の上、地元の希望をとり入れ、牧水直筆の短冊「幾山河こえさりゆかば寂しさのはてなむ国ぞけふも旅ゆく」を写真で拡大し刻字することとなつた。いくつもいくつも山や河を越えて行けば、いつかはきつと、さびしさのない国があるだろう、その国につくことを願つて、今日も旅を続けていく、という意味である。

歌碑はその後一九七三（昭和四八）年に移転され、現在幕別温泉前の公園に置かれている。

（小助川勝義・記）
おわり